

AI文字起こしツール「ログミーツ」のトライアル実施について

1. ログミーツの2つの機能

(1) AI文字起こし機能 ※業者が管理するクラウド上のサービス

<p>オンラインとオフラインの 全ての会話を自動文字起こし</p>	<p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 議事録作成時間を大幅に短縮 ➤ 会議に集中することができる ➤ 速記等の委託料の削減 	<p>先行実施結果の一例</p> <p>文字数約 31,000 字</p> <p>通常時の議事録作成時間 12 時間</p> <p>↓ 作業時間が 4分の1に短縮!</p> <p>今回の作業(編集)時間 3 時間</p>
<p>重要情報資産(個人情報など)は利用不可</p>		

(2) 生成AIによる要約機能 ※Open AI社 ChatGPTを利用するサービス

<ul style="list-style-type: none"> ➤ 文字数指定要約 ➤ 見出し付要約 ➤ To Do 抽出 等 	<p>期待される効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 議事録を短時間で要約することが可能 ➤ いつでも、短時間で会議の内容を確認できる 	<p>トライアルでは機能制限。 公開情報などに限り、利用可能(要申請)</p>
<p>課題</p>		
<ul style="list-style-type: none"> ➤ セキュリティ対策が十分でない ➤ 情報がAIの学習に使われる 		

2. トライアルについて

- ・ 7月4日(火)に通知を発出。7月末までの予定。
- ・ 全庁で共通する業務の改善につながるものであり、ガイドラインを参照の上、多くの方に使っていただきたい。(使用感を試すだけでも、ぜひ)
 - ※ 通知発出後、1日で9課、11の会議の申し込み
 - ※ 機器に限りがあり、先着順。

3. 効果測定と本格導入に向けて

- ① 議事録を作成している会議等について、需要量を把握(近日、調査予定)
- ② 利用者アンケートで議事録作成の短縮時間を把握
- ③ ①×②により、導入効果を算出。費用対効果を確認したうえで、本格導入をめざす。

4. その他

- ・ 文章の作成、アイデア出しなどで有効な生成AIの導入に向けて、情報収集しているところ
- ・ 江戸川区が7月、東京都が8月から導入。千代田区が8月から試験導入